

2020年10月19日

学生の皆様へ

令和2年度後期における授業等の取扱いについて

神戸大学では、10月1日から「神戸大学の活動制限指針」の「授業（講義・演習・実習）」及び「学生の入構」が「レベル1」となりました。

この指針に基づき、工学部、工学研究科、システム情報学研究科では、引き続き遠隔授業を中心として授業を開講しつつ、講義・演習・実験又は実習の一部は、対面授業を実施しています。対面授業は、教室の規模、受講者数、教育効果等を総合的に考慮し、学生の状況・希望等を踏まえつつ、この期間での実施が学修上必要と判断される科目について、十分な感染防止措置を講じて実施しておりますのでご理解願います。

なお、対面授業を受講する際には以下のことに気を付けてください。

また、学期途中であっても、今後の地域の感染状況や学内での感染者発生によっては、対面から遠隔授業に切り替える可能性があります。

◎対面授業を受講する際の注意事項

- 1.登校の際には、各自で検温を行い、体調不良の場合は登校しないでください。
体調不良の場合は、工学研究科教務学生係(078-803-6350)に連絡してください。
- 2.持病等により対面での授業を避ける必要がある場合には、工学研究科教務学生係に申し出てください。
- 3.受講時には、手指を備え付けの消毒液で消毒又は石鹸で手洗いし、マスクを着けてください。
- 4.受講の際は、席の間隔を空けて着席するとともに、私語は慎んでください。
- 5.対面授業のため、学内で遠隔授業を受講する場合には、教室棟2階の教室等をアクセスポイントとして利用してください。なお、利用の際には利用者記入用紙に必要事項を記載願います。
- 6.対面授業で来学する際には、必要とする教室移動等に限定し、不要不急の移動は極力避けてください。
- 7.授業後はできるだけ速やかに帰宅してください。会食を行う場合は、地域のガイドライン等に基づく感染防止策がなされている施設に限定し、参加人数は10人以下としてください。特に、アルコールが入る場合は、クラスターとなる事例が多く報告されていますので、注意して下さい。
- 8.人と接触する機会が増えるため、接触確認アプリ「COCOA」や「兵庫県新型コロナ追跡システム」の利用を推奨します。

工学部
工学研究科
システム情報学研究科